

和歌山県高等学校教育研究会工業部会 第45回 照明コンクール大会要項

平成30年 6月 改訂
平成30年 11月 改訂
令和 元年 6月 改訂

- 1 趣 旨 照明は、快適な生活環境を作り、生活空間の美化に重要な役割を果たしています。照明器具のデザインや製作および照明方式について常に関心をもち、エネルギーの有効利用（省CO₂、省エネルギー）に努める必要があります。
私たちの生活に欠かせない照明についてよく考え、創造性豊かなアイデアが生かされることを求めています。

- 2 主 催 和歌山県高等学校教育研究会 工業部会
和歌山県産業教育振興会 工業教育部

- 3 協 力 株式会社 朝陽
パナソニック株式会社 ライフソリューションズ社
株式会社 タカショーデジテック

- 4 審査日 令和 2 年 1 月 28 日 (火) 10時30分～

- 5 会 場 和歌山県立和歌山工業高等学校 2階 大会議室
〒641-0036 和歌山市西浜3-6-1 TEL 073-444-0158

6 応募要項

(1) 部 門

照明に必要な基本条件をそなえ、電力の有効利用（省CO₂、省エネルギー）及び、照明効果が期待できる創造性豊かな照明器具や、照明方法を以下の各部門で審査する。

[アイデアデザインの部]

電力の有効利用（省CO₂、省エネルギー）及び、照明効果が期待できる今までにない創造性豊かな照明器具や斬新な照明方法などのアイデア、照明器具(単体)の形状や色彩、室内照明や街路灯などの照明器具のデザイン

[製作の部]

各種照明器具の製作（省CO₂、省エネルギーを考慮した作品が望ましい。）

(2) 作 品

ア 作品には、わかりやすいタイトルを明記すること。

イ アイデアについては、アイデアの構想、機能、用途を具体的に説明欄に記入し、透視図または投影図などで示すこと。器具の縦・横・高さなど必要な部分の寸法を図中に記入及び、着色することが望ましい。

ウ デザインについては、透視図または投影図などに、器具の全体を示し、着色することが望ましい。また、室内照明方法のデザインは、家具や照明器具の位置関係を明示したうえ、構想の説明を説明欄に記入し、着色することが望ましい。

エ 照明器具の製作については、製作品および製作図面、設計仕様書、製作の目的等を添付すること。

オ 作品はA4の用紙を使用し、下記の表題を付け所定事項を記入すること。

	説明欄	タイトル	
		構想および機能の説明	
		学校名	
		学科名	
		学 年	
		氏 名	

カ 製作の部については、製作の趣旨、目的、その特徴や製作にあたり工夫した点などを1分程度のビデオにまとめ審査当日に提出すること。ビデオによる説明については審査の参考とする。ビデオの提出方法については、学事システム内の各学校フォルダに提出または、USBに入れて当日持参してもよい。

(3) 応募方法

学年、学科は問いません。アイデアデザインの部については出品数8点につき1点を入選者として選出し、学校単位で応募してください。また、参加数が少ない場合はご相談下さい。

入選作品応募用紙（Excelデータ）に必要な事項を記入の上、締め切り日までに県立和歌山工業高等学校工業部会事務局（電気科 宮本）まで、メールまたは学事システムの各学校フォルダに入力をお願いします。

なお、作品の著作権は、和歌山県高等学校教育研究会工業部会に帰属するものとします。

メールアドレス miyamoto-h023@wakayama-c.ed.jp

学事システム 校務パソコン→基盤\$→教科→工業→工業部会→照明コンクール→第45回照明コンクール→各学校フォルダ

(4) 応募締め切り 令和2年1月17日(金)

校内入選した作品につきましては、審査会当日に持参し、提出してください。

(5) 製作にあたっての着眼点および留意点

ア 照明器具（単体）に関するもの

- (ア) 創造性豊かであり、美しいこと。
- (イ) 材料費が高価になりすぎないこと。
- (ウ) ある程度の強度をもたせること。
- (エ) 使用にあたり安全であること。

イ 照明方法に関するもの

照明は、その室の機能を満足させる明るさと、各部の明るさのバランスがとれていることが大切で、次の項目を満足させること。

- (ア) 明るさが適当であること。
- (イ) まぶしさがなくないこと。
- (ウ) 光の質が適当であること。
- (エ) 適度の柔らかな陰影があること。

(6) 表彰規定

表彰は、金、銀、銅、佳作、および特別賞「朝陽賞」「パナソニック賞」「タカショーデジタル賞」を授与する。